



大豊町

館 報

—生涯学習だより—

平成10年3月31日

●編集発行 大豊町教育委員会
生涯学習課

〒789-0313 長岡郡大豊町川口2055-1

れいほく21世紀センター

TEL (0887) 72-1121

FAX (0887) 72-1166

No.4



グラウンドゴルフ大会（昭美チームのプレー）大杉農村広場

——生涯学習社会づくりを目指します。——

- (1) ふるさとに**学ぶ**教育（学びあい）
- (2) ふるさとに**生きる**教育（育ちあい）
- (3) ふるさとと人々に**尽くす**教育（尽くしあい）
- (4) ふるさとを**創造する**教育（造りあい）

大豊町教育委員会

大豊町教育基本方針

教育基本法及び学校教育法の精神に基づき、本町の地理的、経済的乃至は、社会的環境に立脚して、大豊町民としての理想と使命達成及び人類社会の幸福のため、生活の第一線で働くことのできる逞しい身体と知識技能を持った人情味豊かな大豊町民を育成する。

(昭和30年4月1日策定)

平成10年度教育行政方針

大豊町教育委員会の教育行政方針を次の通り定めます。

平成10年4月1日

大豊町教育委員会

本委員会は、大豊町教育基本方針（昭和30年4月制定）に基づいて、高知県教育委員会が定める平成10年度「行政方針」並びに「教育の努力点」を尊重し、かつ、緊密なる連絡調整のもと、実態に即した学校教育並びに社会教育を推進します。

「大豊に根づく人づくり教育」と「地域住民のニーズに応える教育行政の展開」を基本とし「ゆとりすと達の町づくり人材養成」に努めます。

二十一世紀に躍動する大豊町民像は、精神文化の醸成にあるとの認識に立ち、思いやりと個性尊重の豊かな心身を持つ大豊町民育成のため、町民憲章を基軸とした実践活動を展開し、ヒューマンライフの創造を目指した「生涯学習社会」としての“ふるさとやまなみ学習のまち”を目指します。

そのため、本町の教育に携わる全ての者が、この目的達成を目指して教育全般にわたり真摯に取り組む、町民の期待に応える教育を推進します。

1) 学校教育

町民のニーズに応じて、教育改革の積極的な取り組みを行います。二十一世紀に主体的に力強く対応できる「知性と情操と実践力を併せ持つ、心身共に健全な児童・生徒」の育成を目指します。そのための基本を「残る教育」「残す教育」に置き、

- (1) 規律正しい学校
- (2) 楽しく、喜んで学べる学校
- (3) 授業のわかる学校
- (4) 地域に開かれた学校

を目指し、本年度の重点目標を次の9項目におきます。即ち

(1)

- ① 急激な生徒数の減少による複式学級校増加の現状をふまえ、**創意と工夫によって大豊町でしか実践出来ない複式教育の充実振興を図ります。**
- ② 新しい学力観に根ざした「生きる力」を育てるため、各学校における教育課題の解決を目指す教育目標の設定を行い、活力に満ちた教育活動の創造によって、特色ある学校づくりを推進します。
- ③ 教育計画の適切な策定によって、授業時数の確保・学校行事の厳選、スリム化等を行い、効果的な学校現場と家庭生活や地域社会との連携が強化されるよう目指します。
- ④ 教職員の資質の向上を図るため、県教委と緊密な連携のもと研修機会の充実と校内研究活動の活性化に努めます。
- ⑤ 中高連携教育の推進はもとより、幼・小・中の連携教育に取組み、学力向上を図ると共に、特に小学校にあっては複式学級編制校を重点に小・小連携教育の推進を図ります。
- ⑥ 学校完全週五日制に対応するため、特に、つぎの点に留意し、社会教育と密接に連携し、家庭の教育力はもとより地域の持つ教育力を高めます。そのために、
 - (7) **自立自助**が出来る環境をつくるため、児童・生徒・保護者が、**家庭に帰す**ことの意義を十分理解されるよう努力し、
 - (4) 小学校高学年児童・中学校生徒に対しての学校休業中の過ごし方については、特に、集団行動における**事故防止**と個人行動における**非行防止**に万全を期します。
- ⑦ **思いやりのある人づくり、差別のない社会**を目指すため人権尊重の教育を推進します。
- ⑧ 心と体を鍛える健康教育を推進し、いじめ・不登校等のない**元気湧刺**とした子供の育成を目指します。
- ⑨ 少年育成センターとの緊密な連絡協調のもと、**健全な生活によって学習ができる環境づくり**を目指します。

2) 社会教育

町民憲章の実践を軸として「何時でも、何処でも、誰でも」、どんな方法でも学ぶことの出来る、総合的な生涯学習を目指し、

- (1) ふるさと**に学ぶ教育** (学びあい)
- (2) ふるさと**に生きる教育** (育ちあい)
- (3) ふるさとと人々に**尽くす教育**(尽くしあい)
- (4) ふるさとを**創造する教育** (造りあい)

をモットーとし、次の3点を努力目標とします。

- (7) 社会教育施設を利用した自主活動の充実。
- (4) スポーツレクリエーションの生活化を目指した生涯スポーツの推進。
- (ウ) 芸術・文化への関心と理解を深めつつ、自主活動の促進。

また、次の10項目を重点目標として、

町民ひとりひとりが **「ゆとりさを持ち」**

本町を訪れる人々が **「ゆとりさを感じ」**

「ゆとりのある暮らし」 を目指す

「ゆとりす達の町づくり」 人材・事業を育成します。

- ① 生涯学習体制の確立のため
 - (7) **生涯各期**での各種教室・講座並びにサークル活動の充実。
 - (イ) 町民総社会参加の「生涯学習フェスティバル」「ゆとりある綺麗な町づくり運動」の推進。
 - (ウ) 自主学習グループの育成・支援。
 - (エ) 「ひとりー学習・ースポーツ・ーボランティア(奉仕)」の奨励。
- ② 町単独の社会教育指導員を実践活動の中心に置き、**幼児・児童・生徒・青少年・壮年・高齢者・婦人**等各家庭における**年齢層**に応じた団体等の活動の活性化を支援し、**地域社会が持つ教育力**を高めます。
- ③ 学校教育と連携して、子供たちの生活全体の見直しを行い、**ゆとりある時間**を自らの工夫によって有意義に過ごす事が出来るよう支援し、**自ら学ぶ意欲**や、**自ら考え判断し行動**できる資質や能力を身につけさせるための自主性・創造性・社会性の涵養に努めます。
- ④ 生涯学習情報ネットワークの活用促進を図ると同時に、健全な家庭づくり・地域づくり運動を推進して「おおとよの子」を育成し、学校休業中における情報提供、青少年健全育成組織の活動強化、環境浄化運動の推進、教育相談活動の充実を図ります。
- ⑤ **ニュースポーツ・軽スポーツ**の普及と自主活動の推進を図り、住民総参加のスポーツ事業の展開、スポーツリーダーの育成と競技力の向上、社会体育施設の効果的活用・運営に努め生涯スポーツ・競技スポーツを振興します。また、本年度開催高校総体並びに平成14年開催の国体に向けて積極的な取組みを行います。
- ⑥ **差別のない地域社会の構築**に向けて校下民ぐるみで人権問題に対する認識の徹底を図ります。そのため、推進組織体制の強化と公民館を核とした各地区自主事業の展開、各種学級・教室・講座での人権教育の推進等を通じて住民意識の把握、啓発活動の推進、民間指導者の育成とその活用を第一義として**人権尊重の学習**を通じて同和教育が目指す地域社会づくりを推進します。
- ⑦ 生涯学習を推進するため、学校図書の整備はもとより、住民の学習要求に応える図書資料の充実、情報化社会に即応するサービスの提供、読書人口の増大、歴史資料の収集・整理・視聴覚機器の機能整備等を推進します。
- ⑧ 各種団体による芸術・文化活動の拡充、関連施設の整備並びに適切な運営に努めます。また、文化財の調査・保存・発掘・指定を促進し、民俗資料館については、運営委員会の意見を尊重し、早急に収蔵庫等の整備を促進し、物件の保存管理に努めます。
- ⑨ 女性団体の育成、男女共同参画社会の推進を図り、成人教育と女性の社会参加について、自主的な学習活動の促進を、図ります。
- ⑩ 地域のニーズに対応した事業の展開、主体的に学習活動が出来る施設の整備、更には公民館長・主事の研修により公民館活動の活性化を図ります。

3) 教育委員会事務局

教育行政には、独善や偏向、過ちは絶対に許されるものではなく、委員会制度の原則であるレーマン・コントロールを基本として、高い見識と豊かな人間性更には他地域の実践に学ぶ積極的な姿勢をもって「おおとよの人づくり」にあたります。**そのため教育関係各委員の意識改革はもとより、委員会事務局職員の能動的かつ積極的な職務の遂行に努めて、教育改革の重点課題の一つである教育委員会の活性化を図ります。**

公民館コーナー

平成9年度に地区公民館が実施した各行事について、館長さんから報告がありましたものをここに紹介します。それぞれの特徴を出して頑張っている様子がこの紙面を通してお分かりいただけるかと存じます。

中央公民館長

＜天坪地区公民館＞ 館長 北村 久賀代

● 天坪地区運動会 平成9年9月21日（日）

天坪小学校、天坪保育所と公民館が一緒になって実施しています。例年参加者が少なく頭を悩ましていたが、本年度は①開催日を早くする。②競技種目の見直しをしておもしろい種目を取り入れる。③賞品をたくさん出す。の三つの試みを行った。その結果例年以上に多くの人が集まってにぎやかにできました。

● ペタンク

地区でペタンクを始めて2年目を迎え、練習を通じ仲間意識がより深まり、また、大会へ参加することによって、他の地区の人々との交流ができるようになりました。

毎週2回練習をしており、町内外への大会にも参加しています。



＜久寿軒地区公民館＞ 館長 西岡 丈

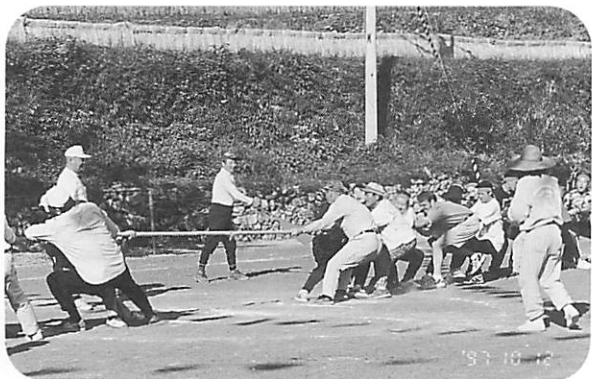
● 久寿軒地域交流秋季大運動会 平成9年10月12日（日）

久寿軒小学校卒業生とその家族たちと、久寿軒小学校児童や地域の人々が一同に会し、同小学校で運動会を開催しました。日頃地域内でも会うことのない人々や、地域出身者との交流が図られました。

また、運動会終了後はみんなで「交流会」を開き、同窓生としての交流を深めました。

● 敬老会 平成9年9月15日（月）

久寿軒、北川地区婦人会を中心として、地域の70歳以上の方の長寿を祝し、久寿軒小学校児童の発表や、婦人会の踊り、手作りの料理でもてなしました。



＜川口地区公民館＞ 館長 猪野 幸博

● 川口小学校運動会 平成9年10月12日（日）

川口小学校の運動会に公民館で参加しました。天候にも恵まれ町外からの参加者も多く競技にもみんなが積極的に参加し、大変盛り上がり、充実した一日でした。

● フリー・エンジョイ・サークル（空手教室、太極拳教室、ペタンククラブ）

「空手教室」は、平成9年6月から毎週木曜日の午後7時から8時半まで行っており、平成10年3月1日には発表会を行いました。

「太極拳教室」は、平成9年4月から毎週火曜日の午後7時から9時まで行っており、10月26日には無料講習会を実施し、また、12月5日には、高知県太極拳交流会に参加しました。

「ペタンククラブ」は、平成9年5月から毎週木曜日と土曜日の午後7時から9時まで練習をしており、町内外の大会にも参加しました。

● 公民館・川口小学校周辺美化作業 平成9年9月7日（日）

● 敬老会 平成9年9月15日（月）



＜立川地区公民館＞ 館長 川井 人

● 立川ふるさと運動会（第5回地域産業運動会） 平成9年10月19日（日）

「丸太切り」や立木で枝付き状態のままのマストに玩具、バナナを吊して取ってくる「特製マスト登り」、「縄ない競争」、ナスとカボチャをバトンにした全員参加の「リレー」等、規模の小さな事を生かした誰でも参加できる運動会です。

今年は新たな取り組みとして、立川出身の方々に「同窓会をしましょう、運動会をしながら」と、呼びかけました。参加してくれた方は少なかったけど、途絶えていた交流が再起し、大変良い試みでした。

● 立川番所（御殿）周辺花木手入れ作業 平成9年4月9日、6月17日、9月10日

立川番所周辺、駐車場周辺、進入路沿道に植えた、土佐ミズキ、ライラック等の下草刈りや剪定、施肥等の作業に取り組んでいます。できるだけ多くの人に参加してもらうため夕方に短時間で済ませるようにしています。



＜大杉地区公民館＞ 館長 豊永 千里

● 大杉地区民運動会 平成9年10月26日（日）

校下を4チームに編成し競技を行います。競技種目は、地区民の高齢化を考え、体力や運動能力に関係なく、誰にでも気軽に、楽しくできる種目を多く取り入れました。

参加者全員が何らかの種目に出場し、お互いに健康であることの喜びを分かち合い、競技を通じてチームの連帯意識を高めると共に、親睦と交流を深めることができました。

● 環境美化活動 平成9年9月14日（日）

新しい試みとして、町道ヨボシ線のビン、カン等の収集を地区民65名が参加して行いました。当日収集したビン、カンの量は550kgでした。



＜穴内地区公民館＞ 館長 中西 三男

● 校下運動会 平成9年10月5日（日）

穴内川を境に南岸、北岸に分かれての校下民総出の運動会で、穴内小学校との共同開催です。本年は約200名が参加し、「うなぎ送りレース」などを行いました。

● あなない夏祭り 平成9年8月14日（木）

本年度は、盆踊りをやめて、故郷へ帰ってきた人たちのための、「語らいの場」としてビアガーデンをオープンしたところ大好評でした。他にもカラオケ大会、富くじなどを行いました。



＜大田口地区公民館＞ 館長 北村 政市

● 納涼薬師祭り 平成9年8月16日（土）

今年で25回目を迎えた、納涼薬師祭りは、郷土出身者の高知市で活躍している大豊クラブの方々と、大田口校下の多くの方々の支援を受けながら、「盆踊り」「カラオケ大会」「抽選付きうちわ」「花火大会」の内容で開催しました。

● 大田口校下民運動会 平成9年10月19日（日）

家族ぐるみ、地域ぐるみのスポーツの振興を目指すと共に、元気な身体づくりと校下の人々の親睦と連帯意識を高め、地域づくりの基盤とすることを目的として、第27回目の校下民運動会が、約350名の校下民が参加して開催しました。

● 研修旅行 平成9年5月25日（日）

PTA、学校、婦人会等の各種団体との親睦と連携を深めるため、鳥取県への研修旅行を実施しました。



踊り子隊



研修旅行

＜豊永地区公民館＞ 館長 小笠原 哲浩

● 地区運動会 平成9年10月19日

地区民約150名が、2チームに分かれて開催しました。昼食は婦人会が作った、ちらし寿司とソーメンを、参加者全員で食べました。

● 豊永地区盆踊り 平成9年8月16日（土）

豊永駅から商店街をよさこい踊りでパレードし、ゲートボール場で開催しました。当日は薬師祭りと重なり人出を心配していましたが、約200名の参加がありました。また、瀬掛けもあり、テレビ局の取材や町外のカメラマンの撮影等々にぎわいました。

＜岩原地区公民館＞

館長 吉川 正一郎

＜大砂子地区公民館＞

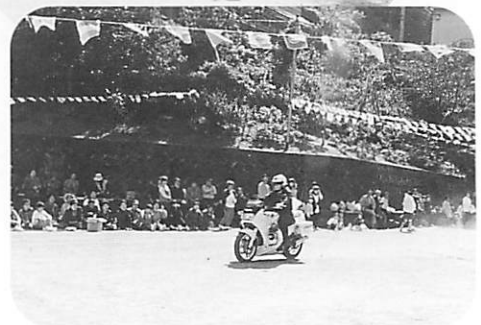
館長 中西 章雄

● 地区運動会 平成9年10月26日（日）

岩原農村広場を会場として地区運動会を共同で開催しました。同時に本山署の協力を得て交通安全教室も開催しました。

● 研修旅行 平成9年10月26日（日）

姫路城と兵庫県立フラワーセンターの研修旅行を共同で実施しました。



<東豊永地区公民館> 館長 小林 稔雄

● 地区運動会 平成9年10月19日(日)

地区内の部落を5チームに分け、「縄ない競争」や「フライングディスクゴルフを応用した競技」等の種目で、地区民約200人が参加して、東豊永小学校運動場で開催されました。

● 登山クラブ

6月7日、8日 九州、久住山登山 27名

9月7日 梶ヶ森登山 23名

10月10日 東赤石山登山 23名

10年度は富士山登山を予定しています。

● 敬老祝賀会 平成9年9月15日(月)

敬老祝賀会と金婚式を迎えた10組の方々に、記念品贈呈、並びに記念撮影をしました。

● 陶芸教室 平成9年9月8日(月)、20日(土)

門田勝喜先生の指導で、26名が参加して実施しています。本年度は教室生の一人が嶺北展で入選しました。



<西峰地区公民館> 館長 永森 宗雄

● 小・中・公合同大運動会 平成9年9月21日(日)

本年で4回目となり、すっかり定着した「小・中・公合同大運動会」。園芸物の出荷などで忙しい時期でしたが、地区民約180名が参加して、子供達と一体となって楽しい有意義な一日を過ごしました。

● 京柱峠ツツジ祭り 平成9年6月8日(日)

橋本知事夫妻を迎えて京柱峠ツツジ祭りを開催しました。小・中学校児童、生徒による合唱、朗読等が行われ、地区民約170名が出席しました。

● 京柱峠付近のツツジの苗の植え付け 平成9年4月5日、6日

京柱峠の公園化のため、桜と共にあけぼのツツジの植栽を計画し各地に散在するあけぼのツツジの株約200株を掘り起こして京柱峠付近に移植しました。

● 京柱峠下刈り 平成9年7月13日(日)

毎年、京柱峠付近の下刈りを行っており、本年度は参加者が27名と少なかったけど、朝早くから一丸となって頑張ったので、予定していた時刻より早く終了しました。

● 登山

春山登山 6月1日 小檜曾山及び矢筈山 6名

夏山登山 7月20日 塩塚峰(1043m) 26名

秋山登山 11月9日 御在所山 21名

橋本知事夫妻を囲んで



徳島県山城町塩塚高原

女性教室『心の充足を求めて』 —生涯学習時代に学ぶ女性たちの集い—

平成10年2月8日の「健康体力づくりセミナー」参加を最終回として、平成9年度の女性教室が4回シリーズの学習会を終わりました。

この教室は、生涯学習の必要性がますます叫ばれる現代、大豊に生きる女性達の学習会として定着させることを目指し、同時に交流の場を提供し、その輪を広げることを目的として学習をすすめて来ました。

第1回女性教室

〔サーロインステーキの焼き方と、テーブルマナーの基本を習得〕

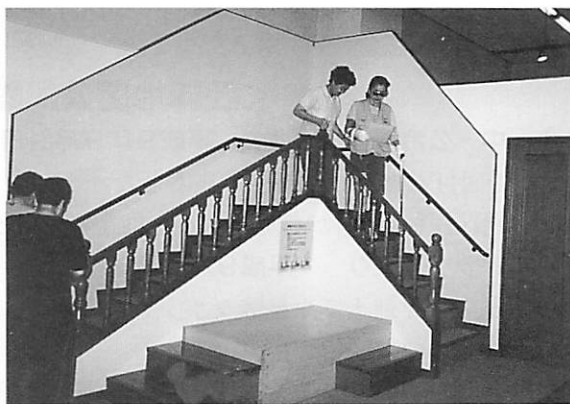
8月3日(日) 参加者25名
〔RKC調理師学校〕〔県立美術館〕
◎フランス料理とテーブルマナーを学ぶ
◇講師 上村 尚 先生
◎筆の友書道会展鑑賞

〔メンバーの感想〕

- 調理実習で習ったことが、後日すぐに役立った。
- 日常、ナイフ、フォークを使う機会が少ないので勉強になった。
さっそく高級レストランへ食事に行きたい気持ちです。



第1回女性教室(RKC調理師学校にて)



第2回女性教室「うらしま太郎体験」(ふくし交流プラザにて)

第2回女性教室

〔介護実技指導を受け、高齢者になった気分で模擬体験学習〕

9月24日(水) 参加者20名
〔県立ふくし交流プラザ〕
〔特別養護老人ホームやすらぎの家〕
〔針木浄水場〕
◎なごやか介護講座
◇講義 野村 昌枝 先生
高齢者模擬体験 ※「うらしま太郎体験」
福祉用具展示室・高齢者モデルルーム見学
◎「やすらぎの家」見学
◇講義 北岡 義英 先生
◎針木浄水場見学

〔メンバーの感想〕

- 日頃ひとりでは体験できない施設の見学や、入所者との出会い等、これからの自分達の老後に向けて、非常に参考になり、感銘を受けました。
- 老人ホームの見学は初めてでした。じかに見て、暗いさみしい気持ちにもなりましたが、逆に「健康でいなくては」との目標ができました。

※「うらしま太郎体験」とは、
おおむね80才ぐらいのお年寄りになった状態を体験する疑似体験装置です。

第3回女性教室

〔リサイクルについて考える。いつでもだれでも気軽にできる軽スポーツ。〕

11月23日（日）

参加者26名

〔れいほく21世紀センター〕

◎新聞折り込みチラシを材料に座ぶとん製作

◇講師 吉岡 貞子 先生（大野見村）

◎軽スポーツ

◇講師 長野 英秀 先生
（派遣スポーツ主事）

〔メンバーの感想〕

- 教室で習った事を少しでも皆に広めていきたい。地域での活動に取り入れていくつもりです。
- グラウンドゴルフは初めてでしたが、とても楽しかった。大会があれば出場してみたい。
- 軽スポーツを取り入れたものは楽しい。10年度もぜひ実施して欲しいし、回数も増やして欲しい。



第3回女性教室（座ぶとん製作中！）



第4回女性教室

〔大豊町健康体力づくりセミナーに参加〕

平成10年2月8日（日）

◎健康体力づくりの講義

◇講師 上田 善保 先生（健康アドバイザー）

◎家庭でできるソフトなエアロビック

◇講師 竹内 美穂 先生
（日本エアロビック連盟認定指導員）



歴史の里発見事業

本年度は、町内の小学生を対象に、ふるさと大豊を再発見してもらおうと、昔から言い伝えられてきた「民話を聞く」、また、昔から伝えられている「民俗芸能体験」、それと、参勤交代道「北山越え」を歩くを実施しました。

民話を聞く 平成9年7月7日（月）

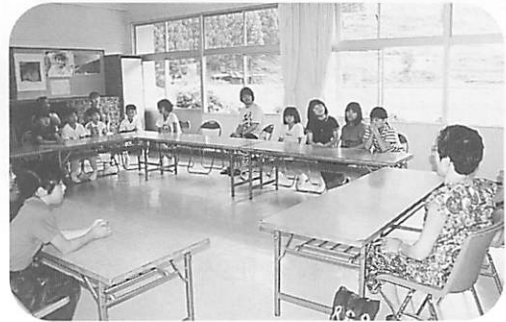
西川の三谷百合子さんを講師に招き、東豊永小学校の全校児童が地域で昔から言い伝えられてきた、「定福寺の仁王様の話」等の民話を聞きました。



三谷百合子さん（西川）

民俗芸能体験 平成9年9月27日（土）

この日は、町内の小学校から19名が参加し町指定無形民俗文化財の「寺内太刀踊り」を、大田口小太刀踊り保存会（会長上村芳晴さん）のみなさんのご指導により、大田口小学校体育館で行いました。



親子・参勤交代道「北山越え」を歩く

平成9年10月10日（金）

参勤交代道を歩くは、22名の親子が参加し、立川の木番所跡を出発し、県境、水無峠、笹取峠、腹包丁、下り付橋と、約6kmを、立川の石川靖朗さんの説明を受けながら歴史の道を歩きました。



『おいもくらぶ』

5月にさつまいもの苗と落花生を植えた畑の草取りを8月炎天下に汗と土にまみれ行いました。また、午後からはフライングディスクゴルフ（通称frisビー）を体験しました。

10月には、待望の収穫！ 自分で収穫した芋で焼芋やケンピ等を作りました。料理の味は、ひときわおいしく感じられたのではないのでしょうか。



↑ 草取り



おいもくらぶのメンバー



↓ 焼 芋



← 茶巾絞り

婦人会

『国道草刈り』

国道添いの桜の木が植えられている周辺の草刈りを「産業課」と「大豊花の会」と共に行いました。当日は、下刈りだけでなく、散乱したゴミ拾いも一緒に行いました。



『全国地域婦人団体研究大会』

全国の会員が、高知県に2,000名集まり、大豊町からも45名参加しました。

作家の宮尾登美子さんから、「いま、女はさまざまに生きる」と題して講演を頂き、自分の人生の体験を語ってもらい感動しました。

『高知県健康づくり婦人会連合会30周年記念大会』

2月5日県民文化ホールで、高知県健康づくり婦人会連合会30周年記念大会が行われました。本町からも22名の参加を頂き、当日は、高知県総合保健協会から感謝状を授与されました。真の長寿県の実現を目指して健康づくりを申し合わせました。



高知県健康づくり婦人会連合会30周年記念大会



土長南国ブロック連合婦人会研修会

『土長南国ブロック連合婦人会研修会』

8月26日大豊町農工センターで、土長南国の各市町村から約140名集まり、青少年問題や体験発表が行われました。特に当番町としてお昼のアトラクションでは、日赤音頭や花とりで会場を盛り立て賑わいました。

文化財めぐり

11月26日 古代官道調査保存協議会（川之江市・新宮村・大豊町で構成）主催で、大豊町文化財めぐりが開催され、関係市町村の住民55人が参加しました。

町の文化財（旧立川番所書院・豊楽寺薬師堂）を見学し大好評でした。



大豊町PTA研究大会

11月16日、東豊永小学校に於て大豊町PTA研究大会が実施され、約200人の参加者があり盛会に行われました。

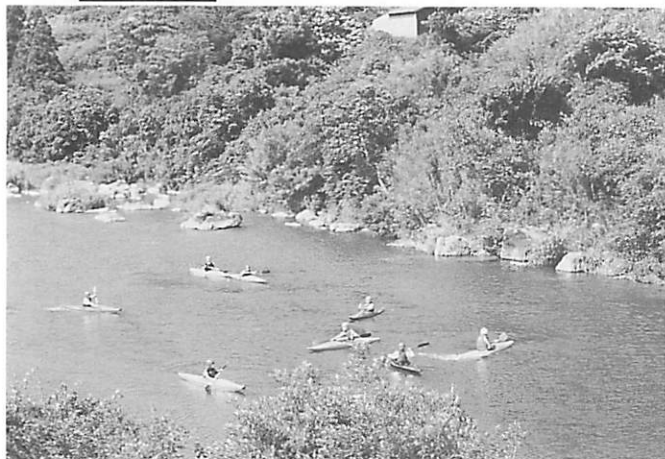
午前中は、高知大学教育学部講師 植松乾先生による「ヨーロッパの教育と日本の教育」の講演、また、東豊永小学校PTA 笹岡寿男さんによる「親と子の心をつなぐPTA活動」の事例発表がありました。

午後は、スポーツ大会（ソフトバレーボール）が行われ交流を深めました。



社会体育

5月



ネイチャーウォーキング（京柱峠）／18日

○地元の話を聞きながら、久生野から京柱峠まで。

カヌー教室（大杉検問所前）5／31日～

○指導者の育成を目的として、4回行いました。

他のスポーツと同様、カヌーもマナーを守れば安全で楽しいスポーツです。また、若者だけのスポーツでもありません。

現在、生涯学習課に9艇のカヌーがありますので、

ぜひみなさんも吉野川の瀬を下って見ませんか？

また、ちがった大豊の自然の素晴らしさが見えてきます。

ミニテニススクール

（大杉中体育館）／3回

○バトミントンコートを使って行うテニスです。

用具、ルール等については生涯学習課まで問い合わせください。

第2回大豊町ペタンク大会／25日

第36回嶺北剣道大会（大杉中体育館）／15日

○約120名の参加選手により、熱戦が繰り広げられました。

結果は、次のとおりです。

団体の部 少年 準優勝（大田口少年剣道教室）

中学男子 準優勝（大豊中）

中学女子

一般 3位（大豊町A）

個人の部 1・2年 優勝 坂本竜太（大田口）、
準優勝 小笠原祐世（大杉）、
3位 平石このか（大田口）

4年 3位 田村麻樹（大田口）

6年 準優勝 三谷一成（大田口）、3位 上村大輔（豊永）

中1男子 優勝 三谷博明、準優勝 公文祐二（以上大豊）、3位 三谷敬幸（西峰）

中2男子 優勝 上村卓也、準優勝 大坪総一、3位 森下大輔（以上大豊）

中3男子 準優勝 小笠原康哲（大豊）

中3女子 優勝 北村紘子、3位 都築奏（以上大豊）

6月



健康たいそう（大杉小体育館）／4回

○高齢化の本町にとって、ますます需要の高まる中、指導者の育成が急務です。

町民登山／1日

7月



わくわくキャンプ（3泊4日）

○連日雨のため十分な活動ができなかったが、
15名の参加者は吉野川でのカヌーや参勤交代道の探検、
立川川での川遊び、テント泊、飯ごう炊飯等を体験しました。
中でも子ども達はカヌー下りに感動したようでした。
また、子ども達のやさしさと逞しさを見直した4日間でもありました。



水泳教室

○今年度は、各小学校の授業時間のなかでやらせていただきました。

ダーツ教室

○室内でだれでもができる簡単なスポーツです。



フライングディスクゴルフ

（れいほく21世紀センター）／21日

ナイターリーグ開幕（大杉中体育館）／1日

○参加チームが少なくなり、1リーグだけになりました。



第3回大豊ペタンク大会（大杉中運動場）／3日

○天坪公民館チーム3連覇！

8月

ネイチャーウォーキング（立川）／24日

○石川先生の説明を聞きながら、参勤交代道を県境まで足を延ばしました。



9月



町スポーツ大会の開会（大杉中体育館）／8日

○バレーボール、柔道、剣道、クレ射撃、ゲートボール、バトミントン、ソフトバレーボールの7種目の大会が行われました。

嶺北チビッコ相撲大会

（大杉相撲場）／7日

ネイチャーウォーキング（霧石）／14日

○途中小雨も降る天気でしたが、豊永駅から岩原駅まで歩きました。
霧石は、その名のとおり霧に隠れ、見ることはできませんでした。

県民スポーツフェスティバル（春野町他）／28日

○バレーボール、ゲートボール、クレ射撃の3種目に42名の選手が参加しました。

10月



第21回県民生涯スポーツ土長地区大会

（本山、土佐町）／12日

○ソフトバレーボール、ゲートボール、グラウンドゴルフに19チーム99名が参加しました。



町民登山（瓶ヶ森～伊吹山）／26日

○急に冷え込み、瓶ヶ森では霧氷を見ることができました。



県民スポーツフェスティバル（ペタンク）／5日

柔道大豊大会／19日

フライングディスクゴルフ大会

(大田口小運動場) / 11日

○町内の少年スポーツ交流を目的として行いました。
こんなスポーツ用具もありますので、ぜひご利用ください。



11月



ニュースポーツの研修 (大杉小体育館) / 23日

○町のスポーツ指導者たちがカローリングを体験しました。

健康たいそう / 4回

○6月に続いて瀬川先生の指導により、リズムにのって体を動かし健康づくりをしました。

高齢化の本町にとって、ますます需要の高まる中、指導者の育成が急務です。



12月

グラウンドゴルフ大会

(大杉農村広場) / 14日

○年末のため参加者は少なかったですが、各地区にグラウンドゴルフの広がりが見られます。
今後も大会を予定しています。



1月



スキー教室 (石鎚スキー場) / 24日

○町内の各小学校から47名が参加し、気温-9℃、時おりの吹雪で耳も切れそうな寒さのなかでスキーを体験しました。
一所懸命スキーしている子どもを見て頼もしく思いました。
これからも、子どもたちに自然の中でいろんな体験をしてもらうよう事業を計画しておりますので、皆さん積極的に参加をお願いします。

2月

健康体力づくりセミナー

(れいほく21世紀センター)

/ 8日

第4回大豊町ペタンク大会

(東豊永小運動場) / 22日



3月

ネイチャーウォーキング

(桂浜花街道) / 7日

家庭教育学級「子育て講座」

ひと昔前には考えられなかった、低年齢層による信じられないような凶悪な犯罪が、最近ひんぱんにマスコミを賑わしています。

「ごくふうの子供」が、或る日突然にムカツキ「キレル」。その原因は一体どこにあるのでしょうか?!

私たちの周辺にも山間地域特有の深刻な問題が浮上しており、未来を託す子供達のための良い環境づくりが求められています。

このような状況の中、現代の子供達をとりまく社会環境や、子供の心理、性格形成等について親として正しく理解することをねらいとして講演会が実施されました。

◆と き 平成9年11月15日 (土)

◆ところ 大杉小学校

◆テーマ

「親と子どもの心をつなぐもの」

◆講 師 高知学園短期大学助教授
山崎 清朗 先生



◆と き 平成10年2月24日 (火)

◆ところ 大杉小学校

◆テーマ

「乳幼児期から見通した思春期」

◆講 師 県立南海学園園長
山中 倫雄 先生

